



平小学校 5年

岡本 圭悟 さん

7月30日から8月4日にかけて中国で開催される「ジャンプロープアジア選手権大会2026」に、日本代表として出場する岡本さん。回数を競う「3分スピード」と、演技の完成度や難易度を競う「フリースタイル」の2種目に挑みます。

特に得意としているのが「3分スピード」。3分間で跳んだ回数を競うこの種目は、瞬発力だけでなく、持久力やペース配分も求められます。多くの選手が後半に失速する中、最後まで安定したリズムを維持できるのが強みです。

代表選考を兼ねた昨年12月の「All Japan 2026」では、「緊張せず、いつも以上の力が出せた」と自己ベストとなる450回を記録し、見事代表の座を射止めました。

取材中も、親しみやすく笑顔が素敵な岡本さん。話しているこちらまで自然と笑顔になります。大会への意気込みを尋ねると、「自己ベストの470回を出したい」と力強く語る一方で、「本場の中華料理が楽しみ」と、無邪気な一面ものぞかせてくれました。

アジアの大舞台でも、持ち前の明るさと粘り強さで最高のジャンプを披露してくれることを期待しています。



All Japan 2026

HighSchool | NOW

～市内5校の高校生によるリレーエッセイ～

Vol.113 帝京第五高等学校

私たち帝京第五高校では、文化祭である「帝京祭」を5月21日(土)に開催しました。

今年度の帝京祭は5月開催ということもあり、例年より準備期間が短い中で当日を迎えましたが、みんなで協力して開催できました。私たち生徒が企画した音楽ライブやバザー、金魚すくいなどを地域の方々にも楽しんでもいただきました。

各クラスでは限られた時間の中で出し物や企画の準備を進める必要がありましたが、そのような状況でも、生徒一人ひとりが工夫を重ねながら取り組むことができました。また、生徒会主催の企画も、先生方や生徒みんなで協力し、帝京祭をよい思い出にすることができました。



一次回は大洲高等学校からですー